

TRUE COLORS FESTIVAL

超ダイバーシティ芸術祭

NEWS RELEASE
報道関係各位

2020年10月16日
True Colors PR 事務局

「True Colors Festival 超ダイバーシティ芸術祭」オンラインイベント開催レポート

世界各国のアーティストが語り、魅せる「THIS IS HIP-HOP!」

TAMURA KING「手話がインスピレーションに。ダンスがもっと意味のあるものになる」

日本財団が誰もが居心地の良い社会の実現を目指し、開催する「True Colors Festival 超ダイバーシティ芸術祭 -世界はいろいろだから面白い-」では、2020年9月26日（土）、初めてのオンラインイベントとなる「THIS IS HIP-HOP」を開催いたしました。シンガポールを拠点に世界各国をつなぎ、多様なアーティストが出演。日本からは今注目される三兄弟のヒップホップアーティスト、TAMURA KING が出演し、海外のアーティストとのトークやパフォーマンスを披露しました。



年代や経歴もさまざまな7組のアーティストを迎えた同イベントは、それぞれの個人的な体験に基づき、「ヒップホップがいかに人生を変え、社会課題の解決さえ導くのか」について、トークを展開。音楽手話を専門とし、アメリカで手話通訳者として活躍する、アンバー・ギャロウェイ・ガレゴは、世界的に大きな動きとなったBlack Lives Matter運動を背景に、次のように語りました。「ヒップホップは、私たちが表面的にしか知らないことについて、光を当てる役割を果たしています。何世代にもわたり、きびしい抑圧にさらされてきた現実がついに語られるようになり、多くの人とその物語を聴くようになりました。それを可能にしたのがヒップホップです」さらに、**さまざまな障害をもつ人々へのコミュニケーションアクセスの重要性を訴え、「世界中のアーティストが、そうした人々にアクセスを提供し、インクルーシブであれば、音楽がより多くの人にメッセージを伝え、大きな力を与えることができます」と呼びかけました。**

今回初めて同芸術祭に参加したTAMURA KINGは、アフリカ・ガーナ出身の父と日本人の母をもち、日本で生まれ育った自分たち家族を“ある意味において特殊”だとしながら、「TAMURA KINGが表現しようとしているのは、日本で暮らす私たちと多数派である日本人との違いであり、その経験がクリエイションにつながっている」と語りました。次女でダンサーのまなさんは、最後にアンバーの呼びかけに応え、「**個人的にインスピレーションを与えてくれたのは手話。手話を覚えて、ダンスに取り入れることができれば、私のダンスがもっと意味のあるものになっていく**」とイベントを振り返りました。

本イベントは、True Colors Festival YouTube 公式チャンネルにて、アーカイブをご覧ください。ぜひご視聴ください。

そのほか出演アーティストのメッセージ（一部抜粋）

ルカ・"レイジーレッグス"・パトエリ（カナダ） Luca "Lazylegz" Patuelli

「ヒップホップは、あらゆる年齢・人種・性別・能力の人たちがつながり、一体になって人生の逆境も成功も謳いあげる、一つの文化。たった今、僕らがやっていること、これがヒップホップだよね。人と違うことが強みになるのもヒップホップだ」

スパーシュ・シャー（アメリカ） Sparsh Shah

「小さい頃、僕にとってヒップホップは絶対にだめなものだった。でも、ヒップホップは“悪魔の音楽”じゃないことが分かってきた。ヒップホップは、この世界に良い変化を生みだせて、しかもその効果を長続きさせることができる。それを教えてくれたのもヒップホップ。僕にとってヒップホップは、ずっと癒しだった。誰にも言えないことがあるときは、いつもそのことをラップにしたり、歌にしたりするんだ。これが、ヒップホップと僕の関係性だ。ヒップホップは韻を踏んだ詩の究極の姿。それに、ヒップホップなら本当の自分をそのまま表現できる。苦しみやいわゆる“障害”や、抑圧があってもね」

アンバー・ギャロウェイ・ガレゴ（アメリカ） Amber Galloway-Gallego

「私たちが住むこの世界は、多様性に富んでいる。このことを忘れないようにするのが大切だと思う。だからこそ、音楽へのアクセスはとても重要。でもそれは、ただ音楽を聴くということだけじゃない。音が聞こえる人は、耳から聞くことが音楽の体験と思いがちだけれど、実際には音楽は魂で体験するもの。全身で感じる体験であり、耳だけがすべてではない」

True Colors Festival オンラインイベント「THIS IS HIP-HOP!」

◇日時：2020年9月26日（土）22:00～23:30（日本時間）

◇アーカイブ：<https://youtu.be/EliLOB-JDVY>

◇出演者：

- ・TAMURA KING（日本）
- ・アンバー・ギャロウェイ・ガレゴ（アメリカ）
- ・ルカ・"レイジーレッグス"・パトエリ（カナダ）
- ・サイコジ（インドネシア）
- ・スパーシュ・シャー（アメリカ）
- ・ウィールスミス（シンガポール）
- ・ジョンジー・ディー（アメリカ）※司会　ほか

◇言語：英語

※日本語同時通訳、日本手話通訳、国際手話通訳、日本語字幕、英語字幕あり

◇主催：日本財団、日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS



超ダイバーシティ芸術祭

<リリースに関するお問い合わせ先>

True Colors PR 事務局（サニーサイドアップ内）

担当：高良（080-4904-3115）、杉本/ E-mail：tcf@ssu.co.jp

日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS（True Colors 事務局）

担当：森・田村 TEL 03-6455-3335 / メール info@truecolors2020.jp